

「平成30年北海道胆振東部地震」 による被災状況等について

平成30年11月19日
北海道開発局

 国土交通省 北海道開発局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Hokkaido Regional Development Bureau

 平成30年北海道胆振東部地震による主な国管理施設被害状況について  国土交通省 北海道開発局

地理院地図
(電子国土Web)

国営かんがい排水事業 勇払東部地区
・厚幌導水路(管水路φ2000mm)の漏水等



日高自動車道(苫東中央IC～日高厚賀IC)
・路面段差



厚真ダム(厚真町土地改良区管理)
・山腹崩壊による土砂流入



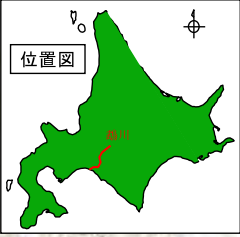
苫小牧港東港区(厚真町)
・本体工の海側へはらみだし



鶴川水系鶴川(むかわ町)
・堤防縦・横断亀裂 4箇所



鷓川水系鷓川の国管理区間において、9月6日に発生した平成30年北海道胆振東部地震の影響による堤防縦・横断亀裂が発生。次の出水に備え、7日10:30に緊急復旧工事に着手し、13日16:00に完了。



【凡例】
 被災箇所
 緊急復旧箇所(工事中)



堤防縦・横断亀裂箇所

- ①縦断亀裂 延長約100m (鷓川左岸KP0.6付近)
- ②縦断亀裂 延長約150m (鷓川左岸KP0.7付近)
- ③横断亀裂 (鷓川左岸KP0.9付近)

勇払郡むかわ町夕見地先

堤防縦・横断亀裂箇所

- ④横断亀裂 (鷓川左岸KP2.0付近)

勇払郡むかわ町夕見地先

日高自動車道(沼ノ端西IC~日高厚賀IC)の被災状況

- 地震の影響により、9月6日3時46分より地震時点検のため全面通行止め(L=56.3km)を実施。
- 路面クラックやたわみ、法面変状等が発生。
- 応急復旧工事が完了し、現地の安全が確認されたことから、9月9日8時00分に全面通行規制を解除。

【56.3】日高自動車道(沼ノ端西IC~日高厚賀IC)の被災状況
 9/6 3:46~ 地震時点検のため全面通行止め

9/6 15:30解除 L=7.6km
 9/7 9:00解除 L=2.9km
 9/8 8:00解除 L=8.8km
 9/9 8:00解除 L=32.2km

鷓川ICランプのボックス部段差

鷓川IC合流部本線の段差

厚真ダムの対応状況

- 厚真ダム地点の山腹が崩壊し、左岸側に設置された余水吐（大雨時に洪水を流す水路）に倒木や土砂が流入（最大で水路断面の半分程度）した。
- 自衛隊の協力も得て、9月17日現在、①ダム貯水位を監視する水位計設置、②ダムを保護するシート敷設完了、③余水吐内の倒木除去を完了し、開発局により④余水吐内の土砂撤去作業を9月29日に完了。
- 厚真ダムへアクセスする道道では多数の崩落があったが、自衛隊による啓開作業により9月11日に開通。
- ダム貯水位は、現状では無し。

○厚真ダムの位置



○被災状況と応急対策



○現場の作業状況



厚真ダムの復旧状況（10月3日時点）

■災害前



■災害前



■災害後



倒木撤去状況



土砂撤去状況



国営勇払東部土地改良事業 平面図



○直轄災害復旧事業概要

地区名	勇払東部地区
関係町	勇払郡 厚真町
全体復旧計画概要	厚真ダム 余水吐、取水施設、法面等 頭首工 2箇所 揚水機 1箇所 用水路 L=18.2km
災害復旧事業費	H30年度予算：約35億円 (復旧事業全体額：約410億円)
H30年度の主な復旧内容	<ul style="list-style-type: none"> ・暫定的な用水確保のための工事 ・ダム復旧の準備工事 ・用水路の一部復旧工事

■暫定的な用水確保のための工事（イメージ）
(接続水路を設置し旧用水路から用水を供給)



※H31年度の営農用水確保について

勇払東部地区の用水受益約2,800haのうち、現時点で約2,600haについては、撤去予定であった旧用水施設、仮設ポンプの設置や被災した水路を応急復旧し、営農に必要な手当が可能となる見込み

6

平成30年北海道胆振東部地震により発生した土砂災害に対して
直轄砂防災害関連緊急事業を実施します

北海道開発局
平成30年11月2日

平成30年北海道胆振東部地震により厚真川水系チケッペ川、東和川の河道内に堆積した不安定土砂等の再移動による二次災害を防ぐための緊急的な砂防工事を実施します。また、大規模な河道閉塞が発生した日高幌内川における対策を推進します。



被害概要等



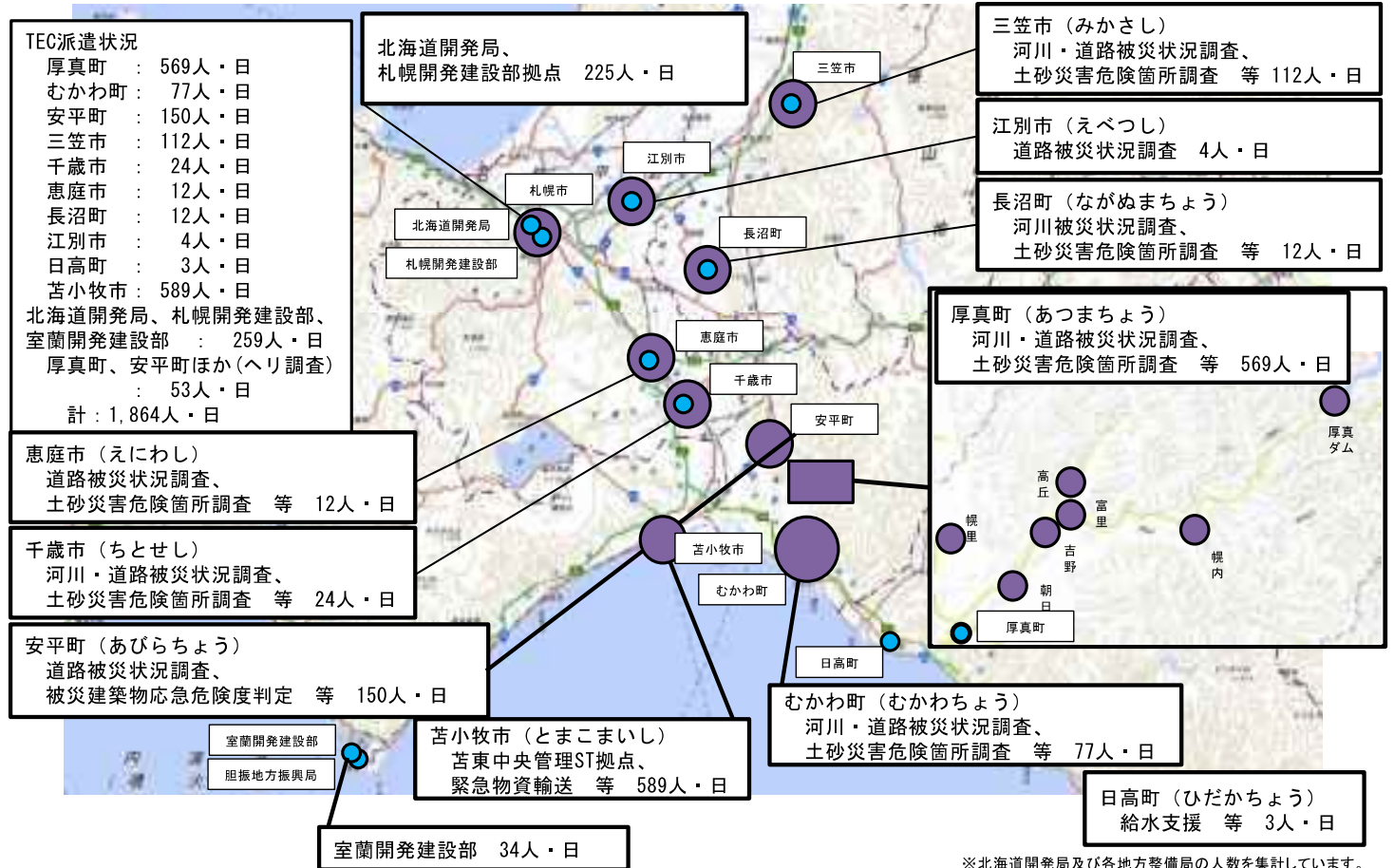
- 平成30年北海道胆振東部地震の土砂災害による被害状況
 - ・死者36名 等
 - ・震度7を観測した厚真町では山腹崩壊が多数発生。
 - ・日高幌内川では大規模な河道閉塞が発生。チケッペ川、東和川においても大規模な山腹崩壊が発生しており、今後の降雨等によっては不安定土砂の再移動による土砂流出や洪水などによる二次災害のおそれがある。
- チケッペ川、東和川での主な対策
砂防堰堤等
- 日高幌内川での主な対策
水路工、遊砂地等
地質調査、水路工整備のための堆積土砂掘削等(10/2公表済)

緊急的な砂防工事のイメージ



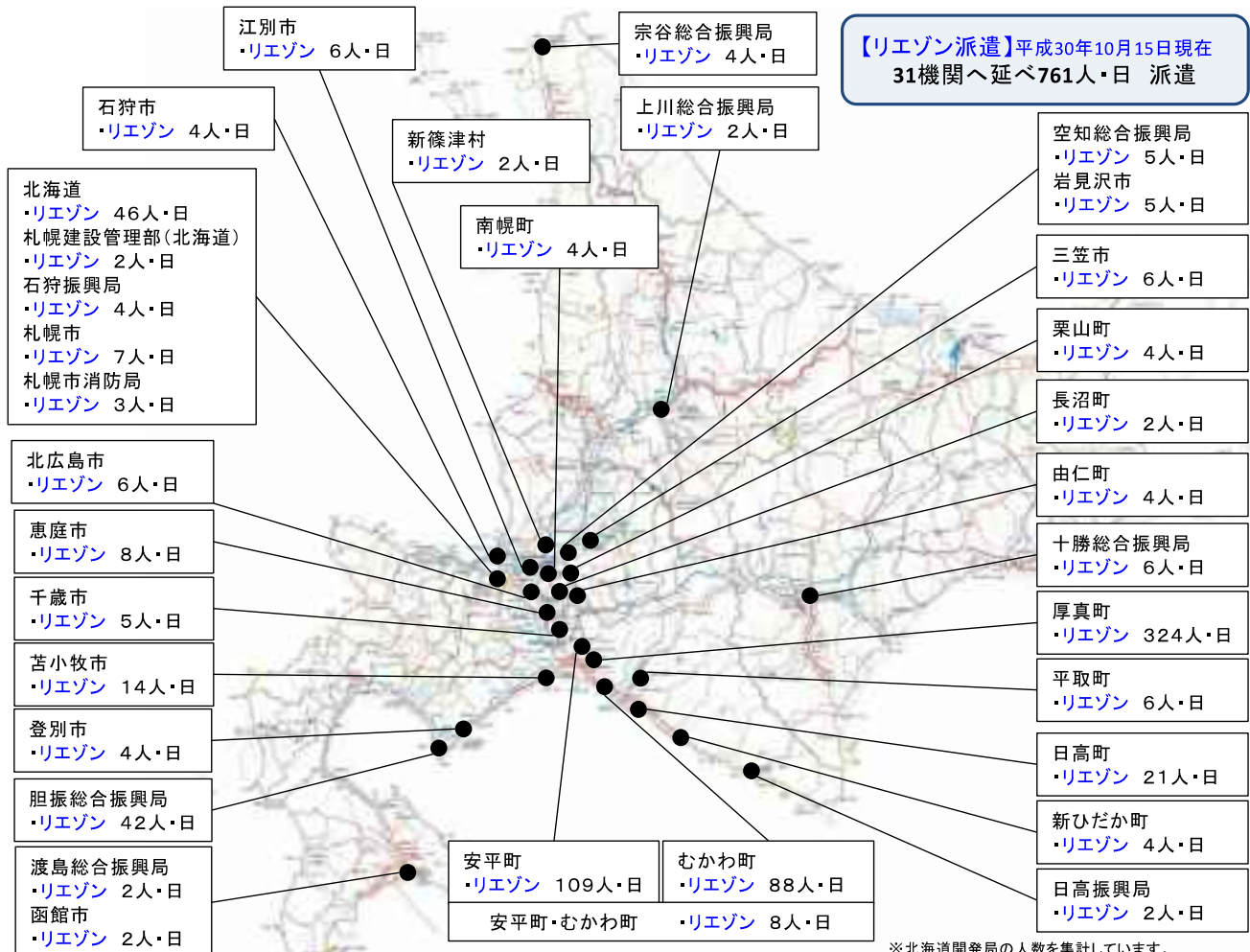
北海道胆振東部地震 TEC-FORCE活動箇所

平成30年10月15日現在（延べ人・日）



※北海道開発局及び各地方整備局の人数を集計しています。
 また、人数は速報値であり、今後変更の可能性があります。

リエゾンの活動状況



※北海道開発局の人数を集計しています。
 また、人数は速報値であり、今後変更の可能性があります。

TEC-FORCEの派遣



被災調査(道路)
(安平町)



土砂撤去作業
(厚真町)



自治体へ被災調査報告
(安平町)



液状化被害に関する専門家チームの派遣
(札幌市)

リエゾンの派遣



被災箇所の情報収集
(安平町)



関係機関と打合せ
(厚真町)

10

被災地への給水支援



給水支援 (安平町)



給水支援 (日高町)

被災地への災害対策用機械の派遣



照明車による夜間作業支援



Ku-SATによる映像配信(安平町)

- 北海道胆振東部地震の被災地支援のため、北陸地方整備局所属の大型浚渫船兼油回収船「白山」が9月8日に苫小牧港へ入港し入浴・洗濯・給水・重油支援等を9月16日までの9日間に渡り行いました。
- 16日までの支援累計実績 入浴支援:123人、洗濯支援:56回 給水支援:32,113ℓ 重油支援:11.5kL
支援物資運搬:飲料水(ペットボトル) 3,030L 非常食約3,000食(アルファ米、パン等)



車両への支援物資積み込み



給水支援



白山からの給油(重油支援準備)
(むかわ町避難所「道の駅 四季の館」へ)



入浴支援



洗濯支援



被災地での重油支援
(むかわ町避難所「道の駅 四季の館」)